

令和5年度の重点課題

○運動が「嫌い」「やや嫌い」と回答する生徒の割合を、男子は10%以下、女子は30%以下にする。

○男女ともに、全国平均値及び県平均値より低い項目を3つ以下にする。

○昨年度に引き続き、走力、持久力の向上に努める。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

○体育、スポーツを楽しめる授業づくりを行った。（スモールステップを設定、教え合い活動など）
 ○校外ランニングを取り入れ、長距離走の中にも楽しさを見出せるような工夫を行った。
 ○授業開始時のストレッチやウォーミングアップを兼ねた体力を高める運動を行った。
 ○生徒会行事（クラスマッチ）を年に2回設定し、スポーツに親しむ機会を増やした。
 ○部活動で、1つのスポーツに限らず、様々なスポーツを経験させることで、体力向上を図るとともに、運動嫌いの生徒減少に努めた。
 ○バス通学の児童や車で登下校の送迎をしてもらう生徒が多いため、小中学校9年間を通して「持久力」を高めることを目的として、冬季ランニングなど、持久力向上に向けた取り組みを実施した。

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	32.76	25.88	46.35	52.12	80.65		7.55	198.82	20.29	43.53	第2学年	25.00	22.91	45.04	47.87	58.70		8.44	176.61	12.74	52.57

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	32.76	25.88	46.35	52.12	80.65		7.55	198.82	20.29	43.53	第2学年	25.00	22.91	45.04	47.87	58.70		8.44	176.61	12.74	52.57

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	89.74	10.26	0.00	0.00	第2学年	66.67	33.33	0.00	0.00

学校独自の意識調査

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○体育、スポーツを楽しめる授業づくりを行う。（スモールステップを設定、教え合い活動など）
 ○校外ランニングを取り入れ、長距離走の中にも楽しさを見出せるような工夫を行う。
 ○授業開始時のストレッチやウォーミングアップを兼ねた体力を高める運動を行う。
 ○ICTを使った、動作分析を行い、自らの動きを客観的にとらえることで主体的に体力向上に取り組めるようにする。また、集団競技に関しては、動画でチームの動きを分析させることで、チームミーティングを活性化させ、意欲的に技能向上に取り組めるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

○生徒会行事（クラスマッチ）を年に2回設定し、スポーツに親しむ機会を増やす。
 ○部活動で、1つのスポーツに限らず、様々なスポーツを経験させ、練習メニューや取り組む種目の考案などを行い、生徒の主体的な活動が行われるように取り組む。
 ○バス通学の児童や車で登下校の送迎をしてもらう生徒が多いため、小中学校9年間を通して「持久力」を高めることを目的として、小学校ではロードレース大会、中学校では駅伝大会を行い、持久力の向上に努める。

重点課題

情意面での課題

○体力に自信があると答えた生徒の割合が13%、運動やスポーツが得意ですかと答えた生徒の割合が59%と、自己の体力に関して自己肯定感の低い生徒が多い。
 ○1日の運動・スポーツ実施時間は、30分未満または30～1時間と答えた生徒の割合が34%と、3割以上の生徒が運動に取り組む時間が少ない。

体力面での課題

○男子
 上体起こし、反復横とび、立ち幅とび、ボール投げが県平均値及び全国平均値を下回った。
 ○女子
 長座体前屈、ボール投げが県平均値及び全国平均値を下回った。
 ボール投げは男女ともに県平均値及び全国平均値を下回った。

令和7年度の重点目標値

○体力に自信があると答える生徒の割合を15%以上にする。
 ○1日の運動・スポーツ実施時間が30分未満と答える生徒の割合を15%以下にする。
 ○男子は全国平均値及び県平均値より低い項目を3つ以下、女子は1つ以下にする。
 ○ボール投げについて、今年度の自校の結果を上回るようにする。
 ○昨年度に引き続き、走力、持久力の向上に努める。